



受講生の
声

リーダー像は一つではないことを学びました

株式会社福寿園

上岡 ゆいさん ● 2024 年度受講

自分にリーダーの素質はあるのだろうか…不安な気持ちで受講しましたが、一緒に参加された皆様も迷いながら日々奮闘していると知り、心が楽になりました。また、諸先輩方の明確な志とバイタリティをもって努力されているお姿に、とても刺激を受けた半年間でした。求められるリーダー像は日々変わり、ステレオタイプが良いとは限らない。まだ自分は完全なリーダーではないけれど、改めて、自分らしい目標を設定するための良い機会になりました。研修で出来た仲間を大切に、学びを職務に活かしたいと思っています。



言葉を形にして向き合う時間をいただきました

株式会社大垣書店

川瀬 遥香さん ● 2024 年度受講

人との交流を通して互いに影響し合い、かけがえのないものを見つめ直す機会となりました。これまでは気づきを得ても、それを正確に言葉にできず、手探りの日々を過ごしていたように思います。受講中に触れた多様な考え方は、一つの指針となり、また良き先輩の言葉として、私の背中を押し続けてくれました。そして、私の視野を広げ、明日への小さな自信へと繋がっています。私自身はまだ変革の途上にありますが、共に前進しようと成長する仲間がいるという気づきは何よりの財産です。この思いを胸に、これからも前向きに進んでいきたいと思っています。



KWB 女性活躍支援拠点
京都ウィメンズベース

主催：輝く女性応援京都会議（事務局：京都府・京都市・京都労働局・京都商工会議所）
共催：関西女性活躍推進フォーラム

《実践》 女性リーダー、管理職、幹部等対象

次世代女性リーダー 育成研修 2025



同志社大学大学院ビジネス研究科の教員と、企業の第一線で活躍する経営者や実務者による実践型のプログラムを通じて、次世代の女性リーダーに求められる知識やスキル、リーダーシップを体系的に学びます。

特長

- ▶ 組織や個人における「自己変革」を推進し、リーダーシップを発揮するためのマインドセットを育みます
- ▶ 異業種・異企業の参加者との交流により、キャリアに関する気づきやネットワーク構築を促します
- ▶ 研修の総括としてチームごとにアウトプットし、講師や経営者からのフィードバックにより学びを深めます

全 7 回
9 月 9 日
より開講！



第 1 回 9/9(火)

私たちは何をを目指すのか？

～経営とマネジメントの本質～

▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科(同志社ビジネススクール)
研究科長・教授 藤原 浩一氏【本研修コーディネーター】

多様なリーダーが創る新時代

～不確実な時代を乗り越える～

▶ ウィズ・グロー代表/キャリアコンサルタント/コク株式会社 社外取締役
山中 智香氏【本研修チューター】



第 2 回 10/10(金)

卒業生の変革達成事例と
今後の展望

(パネルディスカッション)



第 3 回 11/14(金)

組織変革を実現するための
チームマネジメント

▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科(同志社ビジネススクール)
教授 井上 福子氏

ありたい姿を実現する力

組織変革の具体例とその手法

▶ 日系航空会社勤務
若村 茜氏



第 4 回 12/19(金)

「私が転職したくなる会社」を
本気で社内からつくってみた

▶ コンクリートコーリング株式会社 経営統括室長
中元 美緒氏



第 5 回 1/16(金)

人軸経営で未来を創る
～現場が主役になる組織づくり～

▶ 株式会社リカーマウンテン 代表取締役社長
伊藤 啓氏



第 6 回 2/20(金)

ディスラプション(破壊的創造)の
時代における自己変革

▶ 株式会社東急エージェンシー 理事/コネクションプランナー
月野木 麻里氏



第 7 回 成果報告会 3/13(金)

※詳細は中面参照 ※講師や会場、プログラム内容は変更になる場合があります。

※受講者は府内に事業所を有する企業等の従業員、もしくは府内在住・在勤の方に限ります。

実施・運営：京都商工会議所

協力：同志社大学大学院ビジネス研究科

お申込み・お問合せ／京都商工会議所 会員部 研修事業課 (〒600-8565 京都市下京区四条通室町東入)

FAXまたはwebサイトからお申込みください。
▶ FAX:075-341-9795 TEL:075-341-9762
e-mail:jinzai@kyo.or.jp

次世代女性リーダー育成研修 2025

https://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_123723.html



京都府から発行する納入通知書
(研修第1回(9/9㊄)配布)にて
必ず、9月24日(㊄)までに
金融機関にて納付してください。

【R7年9月9日～R8年3月13日】『《実践》次世代女性リーダー育成研修 2025』 申込書

会社名	事業内容		TEL
所在地	〒		FAX
受講料	30,000円(京都府へ納付)	受講料納付者(○印)	会社・受講者
申込責任者	所属(役職)名		従業員数
e-mail			
受講者氏名(フリガナ)		所属部署名(役職名)	e-mail
			年齢
住所*		TEL*	
〒			

★受講者の住所とTELは、受講料を受講者が納付する場合に記入してください。

※初回開催日翌日以降の受講取消については受講料の返金をいたしかねますので、ご了承ください。ただし、代理出席は可能です。その際はお早めにご連絡ください。

※自然災害、講師の体調不良等やその他の都合により、やむを得ず研修を中止または変更する場合があります。その際は、受講者へ速やかにメール等でご連絡いたします。また中止や変更となった場合でも、交通費や宿泊費等の補償は出来かねますのでご了承ください。

※ご記入いただきました個人情報は、本研修の管理・運営のため、主催者及び事務局の各種連絡・情報提供に利用させていただくほか、講師及び受講者に参加者名簿(会社・団体名、部署及び役職・氏名)として提供する場合がございます。

※主催者・事務局・報道機関等によって撮影された写真が、主催者等の広報物や新聞・テレビ等の媒体及び関連ホームページ等で公開されることがありますのでご了承ください。

※不測の事態により、Zoom等によるオンライン研修及び成果報告会となった場合でも、受講料の返金は出来かねますのでご了承ください。

日程 2025 年 ①9/9(火)・②10/10(金)・③11/14(金)・④12/19(金)
2026 年 ⑤1/16(金)・⑥2/20(金)・⑦3/13(金)〈全7回〉

時間 ①②⑦13:00～17:00 ③～⑥10:00～16:00 ※昼食は各自ご持参ください

会場 ①同志社大学大学院〈同志社大学寒梅館〉
京都市上京区今出川通烏丸東入(京都市営地下鉄烏丸線「今出川」駅下車徒歩2分)

②～⑦ 京都経済センター〈京都商工会議所〉

京都市下京区四条通室町東入(京都市営地下鉄烏丸線「四条」駅、
もしくは阪急京都線「烏丸」駅下車26番出口直通)
※会場へお越しの際は地下鉄など公共交通機関をご利用ください

定員 48名(先着順)
※1社2名まで

受講料 30,000円
(京都府へ納付)

《実践》 次世代女性リーダー育成研修2025

プログラム

Program

第1回 9/9(火) 13:00~17:00

私たちは何を指すのか？
～経営とマネジメントの本質～



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科(同志社ビジネススクール)
研究科長・教授 **藤原 浩一氏** (本研修コーディネーター)

【略歴】
慶應義塾大学大学院商学研究科商学専攻博士課程修了。慶應義塾大学大学院修了後、弘前大学人文学部経済学科、福島大学経済学部助教授を経て現職。2004年の同志社ビジネススクール設立時から教員として活躍し、2024年4月より研究科長となる。「次世代女性リーダー育成研修2018」ではプログラムコーディネーター・講師を務めた。現在、京都女子大学が主催する働く世代に向けたリカレント教育コースにおいて「組織マネジメント」を担当。

多様なリーダーが創る新時代
～不確実な時代を乗り越える～



▶ ウィズ・グロー代表／キャリアコンサルタント
コタ株式会社 社外取締役
山中 智香氏 (本研修チューター)

【略歴】
神戸薬科大学卒業後、製薬会社等に勤務。組織がチームとして機能するために様々な思考スキルの必要性を感じ、2012年人材育成を支援するウィズ・グローを開業。論理思考、心理学を用いた組織開発や、シナリオプランニングによる長期戦略策定、次世代リーダー育成を担う。自身の仕事と子育ての両立の実体験を踏まえ、女性のワークライフバランスへの対応、女性キャリア支援、女性活躍研修等にも力を入れている。

第2回 10/10(金) 13:00~17:00

卒業生の変革達成事例と今後の展望
(パネルディスカッション)

本研修の卒業生による講話とコーディネータを交えたパネルディスカッションを行います。講話では卒業生の研修での学びと、受講後に達成した成果事例の紹介などを行います。本研修の意義やリーダーとしての今後の展望について、身近な存在である卒業生から学べる機会を提供します。



(2023年度受講)
学校法人大和学園 **前川 夏子さん**

(2024年度受講)
株式会社福寿園 **上岡 ゆいさん**

(2024年度受講)
株式会社大垣書店 **川瀬 遥香さん**

第3回 11/14(金) 10:00~16:00

組織変革を実現するための
チームマネジメント

日本企業には「チェンジマネジメント」が欠けています。GE、ティファニー、ボーダフォン、SAP、国際機関等で要職を歴任した経験から、本社の経営戦略と組織の狭間で、働く一人ひとりの力を発揮させる組織全体のマネジメントをいかに実施し、またそれがアカデミックな観点からどのように整理できるのか。現実と理論の双方から組織の戦略的マネジメントの要諦を示します。



▶ 同志社大学大学院 ビジネス研究科(同志社ビジネススクール)
教授 **井上 福子氏**

【略歴】
神戸大学博士(経営学)、インディアナ大学MBA(アントレプレナーシップ専攻)、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス・アンド・ポリティカル・サイエンスMSc(比較労使関係及び人事管理)。日本企業に勤務の後、留学を経て、複数の大手外資系企業及び国際機関に勤務。外資系企業では人事本部長職等、要職を歴任。国際原子力機関(ウィーン本部)の人材計画課長、上級人事担当官を経て現職。同志社では組織マネジメント、人的管理、リーダーシップ、組織変革等の講義を担当している。

ありたい姿を実現する力
組織改革の具体例とその手法



▶ 日系航空会社勤務
若村 茜氏 ※オンライン登壇予定

【略歴】
2004年に株式会社村田製作所に入社し、海外営業グループで販売推進業務に従事。その後、日本マクドナルド株式会社で、食材のバイヤーとしてポテトやパンズなどの調達やデジタルマーケティングを担当。現在は日系航空会社のグローバルマーケティングに従事。上智大学外国語学部卒業。早稲田大学大学院商学研究科でMBA(経営戦略専攻)を取得。

変化が激しく予測困難なVUCAの時代において、企業がディスラプション(創造的破壊)を乗り越え、持続的に成長するためには、組織や個人における「自己変革」が不可欠です。本研修では、「自己変革」をテーマに、各分野で活躍する講師陣による講義、豊富な具体事例の紹介、参加者同士の活発なディスカッションを通じて、次世代の女性リーダーに必要な知識、スキル、リーダーシップを効果的に習得し、今後のキャリア形成に活かしていただくことを目指します。

第4回 12/19(金) 10:00~16:00

「私が転職したくなる会社」を
本気で社内からつくってみた

古くて汚くて、人間関係も最悪だった職場で、掃除から人事制度改革、ブランディング、新工法開発まで推進し、経理担当でありながら改革を主導。「経営統括室」が新設され、女性初の管理職にも就任しました。多くの反発や葛藤がある中で、病気をきっかけに「会社を通じて社会貢献がしたい」という思いも芽生えます。「私が転職したいと思える会社をつくる」を原動力に、笑われても怒られても、声を上げて動き続けた12年間。組織の壁に立ち向かい、前例をつくってきた実体験を、RPGさながらの成長物語としてお届けします。



▶ コンクリートコーリング株式会社 経営統括室長
中元 美緒氏

【略歴】
関西学院大学経済学部卒。劇団員、Webデザイナーを経て2013年に入社。持ち前の実行力と既存概念にとらわれない創造性を活かし、DXを含む業務改善を強力に推進。採用・人事・経理・経営企画など管理部門全般に携わる一方で、産官学連携による女性活躍推進のための新工法開発にも尽力。2024年には「学生に知ってほしい働きがいのある企業 産経新聞社賞」の受賞に貢献。人的資本情報開示に向けたプロジェクトを主導し、2025年に中小企業の建設業としては初めてのISO30414の認証を取得した。

第5回 1/16(金) 10:00~16:00

人軸経営で未来を創る
～現場が主役になる組織づくり～

人口減少・嗜好の変化・デジタル化の波にさらされる酒類業界において、当社では「人軸経営」を掲げ、現場からの発想を起点に変革を進めてきました。女性をはじめとした多様な人材が挑戦し、活躍できる環境づくりに取り組む中で、管理職への登用、役割付与、対話の機会を意識的に増やし、個と組織の成長を両立させてきました。講演では、地方店の再編や業態転換を伴う経営判断の背景とともに、次世代リーダーに求められる意思決定のあり方について、現場事例と共にお話しします。



▶ 株式会社リカーマウンテン 代表取締役社長
伊藤 啓氏

【略歴】
1977年福岡市生まれ。2000年に岡山県で酒類販売に従事。2004年、株式会社リカーマウンテン入社後、店長、エリア統括、焼酎・スピリッツバイヤーなどを歴任。2020年、創業30周年の節目に2代目代表取締役社長に就任。グループ会社・長浜浪漫ビール株式会社の代表も兼任。リアル店舗における専門性強化や社員教育、顧客との対話を重視した店舗運営を推進。2024年より同志社大学大学院ビジネス研究科に在籍し、経営実践と学術の融合に取り組んでいる。

第6回 2/20(金) 10:00~16:00

ディスラプション(破壊的創造)の
時代における自己変革

男女雇用機会均等法施行、インターネットの台頭、バブル期を経て外資に買収され、バブル崩壊、コロナ禍…と、激動の時代の広告業界に身を置いて来た私にとって、最も大きなインパクトは「ディスラプション」という概念に出会ったことです。最初は戸惑いましたが、これはまさに未来を拓く女性リーダーにこそ役立つ思考です。柔らかな頭としなやかな心で、大胆な変革の道を歩みましょう。



▶ 株式会社東急エージェンシー 理事／
コネクションプランナー
月野木 麻里氏

【略歴】
1984年中央大学法学部卒。約40年間広告会社数社に勤務、主にメディアプランニングに従事。TBWA時代にディスラプション思考に出会い、アップル、ハーゲンダッツ、マスターフーズなど外資系ブランドの戦略コミュニケーションプランを立案。2005年株式会社東急エージェンシーに転職、2018年執行役員。2023年理事。現在は、復興庁のビジネスマッチングによる東北復興支援や、「問い」から始める共創空間「SHIBUYA QWS」の活動にディスラプション発想のもと取り組んでいる。

第7回 成果報告会 3/13(金) 13:00~17:00

本研修の総括として、チームに分かれた受講生が、研修の学びを踏まえたアクションプランを発表します。受講生の一方的な報告ではなく、地元企業の経営者や受講生の所属企業の関係者などからコメントを求めるインタラクティブな場とすることで、研修受講生の気づきを深めます。

